会議名 平成 25 年度第7回東久留米市市民環境会議

日 時 平成 26 年 2 月 24 日 (月) 19 時 00 分~21 時 10 分

会 場 東久留米市役所 7階 701会議室

出席者 出席委員数 14 名

出席職員 環境政策課長 同主査(生活環境担当・みどりと公園担当)同主任・同主事(政策調整担当)

次 第

*報告事項 1.会議録の確認 2.環境政策課からの報告 3.各部会からの報告 4. 第 18 回環境フェスティバル実行委員会の報告

*議題 1. 第 18 回環境フェスティバルのパネル展示について 2. その他

配布資料

(事前配布) 資料1 第18回 東久留米市環境フェスティバルへの参加にあたって 資料2 (別紙)第18回 東久留米市環境フェスティバルへの参加申込書

(当日配布) 資料3 第1回東久留米市「グリーンカーテンコンテスト」実施要領(案) くらし部会より…第7回 東久留米市市民会議くらし部会活動報告 水とみどり部会より…湧水・清流保全宣言都市 湧水ウォッチングウォーク参加者募集(チラシ)

会議の内容

- 1 会議録の確認
- 2 環境政策課からの報告

▽水とみどり部会の渡部卓委員の辞任について報告、了承

▽1/28 第3回事務局会会議メモで報告した内容について

12/20 特別緑地保全地区について/都立六仙公園進捗状況について/ 1/21 平成 25 年度第 1 回環境審議会開催について/環境フェスティバル実行委員会について/ 1/26 環境シンポジウム開催について ▽その他

- ・2/16 にバードウオッチングのイベントを実施する予定だったが、積雪のため中止となった。
- ・新市長就任について
- 3 各部会からの報告

環境学習部会長より

- か部)・2/9 麦踏イベントは、雪のため中止となった。参加予定は、子ども 15 名、スタッフを含め 40 名で 実施する予定であった。
 - ・地域のつながりという意味で、環境学習部会の新しい柱として、「エンジョイ・エコ・コミュニケーション (EEC)」を実施したいと考えている。地域センター事業と絡め、巡回の講演会等を実施していきたい。今、いろいろな方と協力しながら進めている。
 - 座) ワンストップと EEC は同じ意味なのか。
- か部) 同じ意味で、そこに地域が入った。

くらし部会長より

- く部)・当日配布資料 第7回 東久留米市市民会議くらし部会活動報告 ①第4期活動計画案のとおり
 - 委)・エコキッズプランの定員は、先着 20 名となっているが、32 名の応募があるということは、抽選になるのか。
- く部)32名は親子の人数で、子どもは18名である。
 - 座)・エコクッキングは、参加人数は増やせないが、講演会は参加可能である。
 - 委)・講演だけ参加することは可能か。参加費は必要か。
- く部)・ 講演だけ参加することは可能。保険料はお支払いいただくことになる。違ったらまた連絡する。

(翌日くらし部会長より、「保険料の支払いは必要なし」との連絡があり、質問者へ回答した。)

水とみどり部会長より

- み部)・11/26 の全体会後、12/3、1/14、2/4 の 3 回部会を行った。担当ごとに今期何をやったかを発表した。環境基本計画の改定に向けて、それぞれの担当者が担当するものについて、レポートを書き発表し、それをまとめるという形で進めている。目標 1 「湧水や河川を守る」の発表が終わったので、3/4 の部会で、目標 2 「緑を守り育てる」目標 3 「多様な生き物を守る」のレポート発表を行う。部会の中間報告として、3 月末の事務局会へ提出する。正式に、市民環境会議として市役所に提出するのは 6 月ごろになると思うが、部会で問題になったのが最終的なものを全体会で検討しなくていいのかということ。スケジュールでは、次回の全体会は 5 月である。
 - ・昨年 11/29~12/3 の 5 日間、延べ 13 名が参加し、豊水期の湧水調査を行った。湧水マップの中に、 湧水箇所 90 箇所、湧水点 70 箇所と記載している。豊水期だったので、70 箇所のほとんどで湧水が 出ていることを確認した。1/17 の七福神めぐりは、部会から有志 7 名が参加し、湧水点のうちの 3 箇所に配置し、湧水の説明を行った。参加者は、湧水があることや、水の温かさに驚いていた。湧 水があることの普及に役立ったと思う。
 - ・現在、部会の事業ではないが、部会員の佐藤雄二さんのグループが実施している事業の「柳窪の落ち葉掃き」を紹介する。11/20~12/15 に実施した。1 日おきに 12 回、3 件の民家前の道路の落ち葉をみんなで掃いた。参加者は、1 日 4~13 名、延べ 76 名参加。農家の方に喜ばれた。今回初めて行ったが、今後他の所でも行うなど広げていきたいと考えられている。また、農家とのつながりもでき、集めた落ち葉を堆肥にすることなどにもつながると思う。今後、部会として協力する方向で考えている。
 - ・湧水巡りツアーについては、名称を「湧水ウォッチングウオーク」に変更し、募集開始した。水とみどり部会の作った、湧水マップを観て周るツアーを今後やっていきたい。本日配布のチラシのとおり、今は渇水期なので水が多いときに行いたい。現在、各会15名ほどの申し込みがある。
 - ・湧水マップの改訂版を現在作成中。「湧水ウォッチングウオーク」に間に合うように 1 万部印刷する。
 - 委)・次回の全体会については、第3回事務局会議メモにもあるように、4月末である。
 - 市)・次回の事務局会は 3/26 (水) 9 時から 701 会議室、全体会は 4/25 (金) 19 時から 602 会議室で実施する。
 - 委)・全体会までに、各部会は意見があればそれをまとめておく必要がある。
- く部)・認識している。
 - 座)・全体的なところから見たものについても事務局会議までにまとめておこうと思っている。各部会からの意見については、良い悪いということではなく、追加する型でまとめたい。4月25日で目途をつける。
 - 委)・「湧水ウォッチングウオーク」は、募集が30名を超えた場合どうなるのか。
- み部)・チラシには、「応募者多数の場合は抽選」と記載した。あまり人数が増えると、説明が聞こえない などの不満が出る可能性がある。
 - 委)・3/1 に「くるめボランティア・市民活動フェスタ 2 0 1 4」がある。その際、このチラシを配る予定はあるのか。広げる機会になると思う。
- み部)・予定はしていなかった。
 - ▽第 18 回環境フェスティバル実行委員会の報告

当日までに7回実行委員会があり、そのうち4回が終わった。日程、テーマ、ホールイベント、景品

等が決まった。次回、自由学園の学生に作成依頼中のパンフレットデザインを決定する他、高校生ボランティアの仕事内容、各団体の展示場所などについて検討する。また、エコ自慢のチラシも次回の会議で配布する。

▽議題

- 1 第18回環境フェスティバルの参加について
 - 市)・資料1「第18回 東久留米市環境フェスティバルの参加にあたって」、資料2「第18回東久留米市環境フェスティバル参加申込書」について説明。参加申し込みは、3月14日(金)までなので、部会ごとに提出をお願いしたい。なお、昨年度はパネル参加団体数が多いことから、市民環境会議用のパネルは2枚とさせていただき、2枚のパネルに市民環境会議全体と各部会の4枚の模造紙を使って展示した。本来それぞれの部会にパネルがあればよいのだが、申込団体数によっては昨年同様となる。
 - 座)・ちょこボラ企画は、実行委員が実施するのか。
 - 市)・ちょこボラ企画は、企画がある団体に直接申し込んでもらう。ちょこボラ企画については、パネル 参加団体一覧の裏面に掲載する。
- み部)・市民環境会議の参加ゾーンはどこにするか。各部会とも同じにするのか。
 - 市)・昨年は、市民環境会議として環境学習ゾーンに展示していた。
 - 座)・パネル展示の内容について、環境フェスティバル実行委員にコーディネートをお願いしたい。トータルコーディネートは豊福さんにお願いしたい。
 - 委)・ゾーンの配置は明確に分けるのか。狭間はないのか。市民環境会議は、特別扱いしてもらえないか。
- か部)・実行委員会に諮って行政スペースみたいなものを設けられないか。実行委員で承認されれば、ゴーヤの講習会や苗の配布のこともあるので、2階のスペースで展示もできればいいと思う。
- み部)・市民環境会議として1枚出すのか。それとも各部会も1枚ずつ出すのか。
 - 市)・今までの流れとしては、1団体につきパネル1枚。ただ、申込団体が多かったので、昨年はご遠慮 頂き、パネル2枚に展示して頂いた。
- み部)・申込が終わらないと、パネル枚数がどうなるかはわからない。とりあえず部会ごとに申込む。その 後の状況によって考えることとする。
 - 委)・豊福さんと山本さんにお願いするコーディネートの中身は何か。
- み部)・全体の1枚をどうするかという辺りになる。テーマぐらいになると思う。

2 その他

▽グリーンカーテンコンテストの事業について

- く部)・くらし部会としてではなく、市民環境会議として、グリーンカーテンコンテストおよび講習会を実施できればと思う。ついては、グリーンカーテンコンテスト実行委員などを決めて進めていきたい。 資料3 第1回東久留米市「グリーンカーテンコンテスト」実施要領(案)について説明
 - 座)・市民環境会議として主催するとなると、他の部会からもメンバーを選出頂きたい。
 - 委)・4月のコンテスト参加者募集と、8月のコンテスト参加者募集の違いは何か。また、審査は書類の みか。
- く部)・4月は、ゴーヤの種の配布とコンテストの予告。8月は、コンテストへの参加者募集となる。審査 は、写真を提出してもらおうと考えている。
 - 委)・提出された写真は、いつ、どこの場所の写真かわからない。チェックしなくていいのか。

- く部)・これは案なので、その辺もご意見いただければと思う。
- か部)・環境学習部会は、2名しかいないため、実行委員は出せない。ご了承いただきたい。
- み部)・なぜ、くらし部会だけでやれないかという説明がない。どういう仕事があって、どんなことが大変 だからできないという説明がほしい。
 - 委)・予算はあるのか。市民環境会議にはお金はない。
 - 市)・予算は少ないが確保したい。
 - 委)・「後援 環境政策課」と明記しなくてはいけない。
 - 座)・「種配布~講習会~コンテストで表彰する」という1年がかりの大きなプロジェクトとなるので、 これをどう進めていくかということについて、何人かに是非ご協力をお願いいしたい。

▽その他

- 委)・くるくるの運営委員から、「毎年12月に、東京ビックサイトで『エコプロダクツ』というイベントが行われている。東久留米市市民環境会議として、あるいは東久留米市としてなのかわからないが、参加してはどうか。」というお話を頂いた。一般社団法人産業環境管理協会と日経新聞が行っているようだ。
- 委)・昨年見に行った。62 市区町村の行政ブースがあったが、東久留米市は出ていなかった。行政マンや 行政が委託した環境コンサルが説明をしていた。
- 座)・これは環境省が後押ししているもの。企業がエコになるものを商品化して紹介するイベントである。
- 委)・出展料もかなり高額であると思うが、なぜ出展している自治体があるのに東久留米市は出ていない のか。すべての各市町村に声がかかったのか。
- く部)・オール東京 62 市区町村共同事業が声をかけて出展している。出展料だけでなく、出すものを作る ためにお金がかかる。
 - 委)・去年初めて下水道展に参加した。これは行政が水循環のテーマで「東久留米都市農家」という観点 で引っ張ってきた。
 - 座)・今後環境も出せるものがあればいいと思う。
 - 委)・市区町村は、生産とは関係なく学校が作った地図などが展示されていた。
 - 座)・エコプロダクツとは「企業の」と書いてある。

次回の会議について 3/26 (水) 事務局会 9時から11時 4/25 (金) 全体会 19時から20時30分